

熊本県立大学「食育の日」 山都さんち(産地)の おもてなし



**「山都の幸
盛りだくさんの和定食」
—お品書き—**

- ・トマトそうめんのすまし汁
- ・豚肉と生柚子味噌焼き・お煮しめ
- ・かぶと胡瓜の酢の物
- ・矢部茶の蒸しまんじゅう
- ・ごはん



山都町産で学食メニューをつくってくれた渡邊研究室の6人。
(左から) 池崎さん・田中さん・西さん・花田さん・北岩さん・後藤さん

熊本県立大学では、平成19年に「くまもとさんち（産地）食育ビジョン」を策定、その取り組みのひとつとして、学生食堂で、県内各地の特産品をつかった学食を提供する「食育の日」活動を実施しています。これまで、大学と包括協定を結ぶ13市町村の特産品を使った学食を提供してきました。1月18日、今年度最後の「食育の日」に山都町が選ばれ、限定150食の山都町定食が販売されました。

メニューを考案したのは、管理栄養士を目指して勉強中の、県立大食健康学科渡邊研究室の4年生6人。材料は、昨年来町して生産者と直接話しながら吟味した、茶、ゆず、いもがらなどを使いました。

食育の日当日、食堂に集まる学生に、メニューの特徴や栄養価などについて説明、レシピも作成して配布しました。メニューの説明に先立ち、山都町の地産地消の取り組みについて、役場農林振興課 藤岡弘樹主事が説明を行いました。

考案された「山都の幸盛りだくさんの和定食」は、多くの学生や職員の方が注文して、味も好評でした。

メニューを考案するのにとても苦労したそうですが、「生産者と直接話せる機会はとても貴重で有意義でした。」と語ってくれました。3月に国家試験を控えた彼女たち。山都町をはじめ、地域の食材を生かす栄養士になってくれそうです。



害獣を益獣に イノシシ・シカの肉をおいしく食べる

近年、全国的に野生鳥獣による農林業被害が深刻になっています。山都町も例外ではなく、イノシシ、ニホンジカ、サルによる農林産物の被害額は、2千万円を超えています。これに対し町では、防護柵設置に対する補助金や、有害鳥獣捕獲隊による駆除で対応しています。捕獲隊による捕獲数は、昨年度イノシシ920頭、ニホンジカ378頭にも上ります。この有害鳥獣であるイノシシ・シカの肉を地域資源として有効に活用し、地域振興に役立てようとする「ジビエ等地域資源活用促進事業」の取り組みを始めています。

※ジビエ・・・狩猟などにより捕獲された鳥獣の肉。

イノシシ肉を使った料理 試食会

1月28日、4・5ページで紹介した九州山地神楽祭りの会場の一角で、町内の飲食店の方々が試作した「イノシシ料理」の試食会が行われ、ギョウザ、ベーコン、タコスなど7品が並びました。神楽祭りに訪れた方に試食してもらいアンケートに協力いただきました。この結果をうけ、商品開発の検討をさらに進めます。



貴重な意見をいただきました。

資源として活かすための勉強会

2月7日、通潤山荘で、町鳥獣被害防止対策協議会の委員、猟友会などの有害鳥獣対策部会、飲食業組合などの商品開発部会の方々が参加して勉強会が行われました。講師は、(株)三生(佐賀県鳥栖市)の代表取締役 和田三生氏。

和田氏は狩猟に従事した経験をもとに捕獲用品の製造販売をしながら、有害鳥獣駆除アドバイザーとして全国各地で捕獲技術や駆除方法の指導を行っています。山都町の現状を分析した和田氏から、具体的な提言がありました。



和田三生氏

保健センターだより Vol.9

知ろう!受けよう!特定健診



平成 24 年度の特定健診が6月からはじまります。年に1度の特定健診・がん検診受けていますか？山都町の死亡原因の約 4 割は生活習慣病で、その半分はメタボリックシンドローム関連疾患です。特定健診は生活習慣病に近づいていないかを調べます。**自分の健康を守るのは自分自身です。**『面倒くさい』『必要ない』などと敬遠せず、まずは特定健診を受けてみませんか？

もっと知りたい
あなたのための…

特定健診 Q & A

Q. 特定健診の 検査内容は何ですか？

A. 問診、計測（身長・体重・腹囲・血圧）、血液検査（貧血・糖代謝・脂質・代謝・肝機能・腎機能・尿酸）、検尿（尿たんぱく・尿糖・尿潜血）、心電図、眼底検査（一部の人に限る）、診察、指導があります。

※心電図・貧血、腎機能などの検査は山都町国保では特別に受診者全員に実施しています。

Q. 対象者は？ 肥満がある人だけ 受けるのですか？

A. 特定健診は 40 歳以上 74 歳以下の方が対象です。体型に関係なく、自覚症状のないまま病気は進行していることがあります。病気を未然に防ぐために特定健診を受診しましょう。

Q. 40歳未満や高齢者は 受けられないの？

A. 山都町では 20 歳～ 39 歳の方に、加入している医療保険に関係なく基本健診を実施しています。集団健診や節目健診で受診することができます。

75 歳以上の方も後期高齢者医療広域連合が主体となって後期高齢者健診（基本健診）を実施しています。希望される方は集団健診で受診することができます。

Q. 治療中だけど 受けられますか？

A. 受けられます。特定健診の対象です。保険証を使って病院を受診する際は現在治療している病気に関連した検査や治療しか受けられない仕組みになっています。総合的に健康状態をチェックするためには健診を受けましょう。

問 役場健康福祉課 健康づくり係（73－1600）